

# きんもくせい

病院だより

vol.134

令和6年  
8月号

シリーズ がんと共に生きる 住み慣れたこの場所で⑦

## がん診療を総合的にサポートします ～ がん総合診療センターの紹介 ～



▲ がん総合診療センター長（右から3番目）と6つのセンターのセンター長

令和5年4月に、これまでの当院のがん診療への取り組みが評価され、厚生労働省から「地域がん診療連携拠点病院」に指定されました。そして、令和6年4月には、さらなるがん診療の体制強化を図るため、「がん総合診療センター」を設置しました。

がん総合診療センターは宮地企業長兼院長（外科医）をセンター長とし、がん総合診療センター内には化学

療法センター、放射線治療センター、がんゲノム診療センター、緩和ケア支援センター、がん相談支援センター、在宅医療支援センターの6つのセンターを設置しました。今月号では、がん総合診療センターの紹介と、当院のがん診療への取り組み、そして、今後の展望などについてお伝えします。



Instagram



掛川市・袋井市病院企業団立

中東遠総合医療センター

CHUTOEN GENERAL MEDICAL CENTER



CHUTOEN GENERAL MEDICAL CENTER

# がん治療を総合的にサポート ～がん総合診療センター～

令和6年4月に設置した「がん総合診療センター」についてご紹介します。

## ●がん治療の三本柱

「手術」・「放射線治療」・「化学療法(抗がん剤治療)」

近年、世界中でがん治療に関する様々な研究が行われ、薬剤や医療機器等の開発も進み、がん治療の進化により、「がん」は早期発見、早期治療で「治せる病気」となりました。一般的に、がん治療の三本柱と言われる「手術」、「放射線治療」、「化学療法(抗がん剤治療)」。

当院では、年間<sup>※</sup>約7500件のがん手術、<sup>※</sup>約6,000件の放射線治療、<sup>※</sup>約5,500件の化学療法(※令和5年度実績)を行っています。当院では、がんの状態に応じて、それぞれの治療を単独で行うのではなく、三本柱の治療法を組み合わせることで、治療が極めて難しいがんに対しても、あきらめることなく治療を実施することができています。

がん手術では、手術支援ロボット「ダ・ヴィンチ」や腹腔鏡を使用した手術を行うことで、傷を小さく、患者さまの体への負担を少なくすることができ、早期の退院や患者さまの社会復帰を可能にしています。



▲手術支援ロボット「ダ・ヴィンチ」

## ●放射線治療センター

放射線治療センターでは、放射線治療専門医と、医学物理士という放射線を用いた医療を適切に実施するための専門家である診療放射線技師が2名在籍しており、患

者さまの体への負担をできる限り少なくし、安心安全な治療を提供する体制を整えています。2年後には、さらに治療効果の高い放射線治療機器の導入も予定しています。また、放射線治療は化学療法と組み合わせることで治療効果を高めることができます。

## ●化学療法センター

化学療法センターでは、各診療科の医師と化学療法を専門とする薬剤師を中心に、患者さま一人ひとりに合った治療法を提案し実施しています。当院では、外来で通院しながら、または入院して化学療法を受けることができます。

## ●緩和ケア支援センター×在宅医療支援センター

当院の緩和ケアは、がんのステージに関わらず、がんと診断されたその日からサポートを受けられます。令和5年10月からは「緩和ケア病床」の運用をスタートさせ、がん患者さまやご家族・パートナーが、安心してがん治療に望むことができる環境を整備しました。治療には、医師、看護師だけでなく、薬剤師、管理栄養士、リハビリテーションスタッフ、公認心理師などのチームでがん患者さまやご家族の皆さまをサポートできる体制も整っています。今後は、がんと診断されても、住み慣れた場所で、自分らしく生活していくことができるよう、在宅医療と連携した、より質の高い緩和ケア医療を展開していく予定です。

## ●がん相談支援センター

がん相談支援センターは、がんに関わるすべてのことについて相談できる窓口です。「ただただ不安で、何を相談していいかわからない」「仕事のこと、お金のこと、

家族のこと、すべてが不安」など、どんな小さなことでも、無料で、ご本人、ご家族はもちろん、がん治療で当院に通院してなくても、どなたでもご相談いただけます。まずは話をしてみましよう。誰かに話すことで、気持ち整理され、がんと上手に付き合っていく方法が見つかるかもしれません。

当院のがん相談支援センターでは、看護師、ソーシャルワーカー、臨床心理士などの相談員が対応します。最近では、がん患者さまの就労支援にも力を入れています。詳しくは、当院ホームページや次ページ右下の記事をご確認ください。



▲がん相談支援センター

## ●がんゲノム診療センター

がんの医療ではこれまで、肺がん、大腸がんといったがんの種類別に治療や薬が選ばれていました。近年では、がんの種類だけではなく、遺伝子変異などのがんの特徴をもとに、一人ひとりに適した治療を行うことができるようになってきました。

当院のがんゲノム診療センターでは、今年度中の「がんゲノム医療連携病院」指定に向け準備しており、医師が必要と判断した場合にがん遺伝子検査を行って診断することや、遺伝情報をもとにして効果的な治療を積極的に行ってまいります。

この地域のがん患者さまやご家族の皆さまが、住み慣れた場所で安心して治療やサポートを受けることができるよう、がん総合診療センターを中心に、更なるがん診療機能の向上に向け前進し続けます。



化学療法センター長  
京兼 隆典 医師

…… 化学療法センター ……

近年、化学療法は飛躍的な進歩を遂げています。免疫チェックポイント阻害剤の登場や分子標的薬の発展により治療効果は大幅に向上し、がん治療にパラダイムシフト\*をもたらしています。当センターでは毎月400件近い化学療法を行っています。

\*パラダイムシフト  
その時代の規範となる考え方や価値観などが大きく変わること



放射線治療センター長  
一戸 建志 医師

…… 放射線治療センター ……

放射線治療センターは、高精度放射線治療を行っており、患者さまに合った照射法を検討しています。今後増えると予想されるニーズに応えるべく、患者さまにより添った放射線治療を行えるよう精進していきます。



がんゲノム診療  
センター長  
堀田 喜裕 医師

…… がんゲノム診療センター ……

患者さまの遺伝情報により、効果的に治療を行うことをゲノム医療と呼びます。アンジェリーナ・ジョリーさんが遺伝情報に基づいて卵巣がんの治療をしたことは有名です。認定遺伝カウンセラーによる外来を9月から新設しますので、ご相談いただければ幸いです。



緩和ケア支援  
センター長  
内山 智浩 医師

…… 緩和ケア支援センター ……

がんになると体や治療のことでだけでなく、仕事や将来への不安などの辛さも経験すると言われています。様々な職種からなるチームが、できる限りあなたらしい生活を続けられるよう、患者さまとご家族さまを支えています。

…… がん相談支援センター ……

専門の相談員が、がん患者さまやご家族の疑問や不安を伺います。患者さまとご家族さまが、病気と上手に向き合い、安心して過ごせるようサポートします。おひとりで悩まず、ご相談ください。



がん相談支援センター長  
在宅医療支援センター長  
八木 純 看護師

…… 在宅医療支援センター ……

急性治療後、療養の場は地域（在宅）へ移行しています。住み慣れた地域で療養できる環境を整え、当院と地域の隙間を埋め、スムーズな移行ができる体制を構築していきます。

## がんサロン めくもり

がんと上手に付き合うための仲間づくりを応援します。患者さま・ご家族同士が気軽に交流できる場所として、がんサロン「めくもり」があります。

めくもりでは、茶話会やイベントを行っています。同じ思いや体験を話すことで、心が和らぎ、楽になることがあります。気軽にお越しください。お待ちしております。

日時：毎月第2・4木曜日

時間：13:00～15:30

場所：8階東病棟803号室

【問合せ】がん相談支援センター 1階13番

電話：0537-28-8159

平日8:15～16:00



▲ 詳細はこちら

## 仕事の相談窓口

治療と仕事の両立を応援します。「療養中だけど仕事を探したい…、体調に合わせて働きたい…、仕事を続けたいけど自信がない…」など、就労に関する不安や悩み事などを相談員が伺います。患者さまの思いに寄り添いながら共に考え、就労の機会が確保されるよう、必要に応じて専門団体と連携して支援します。

○ 就労相談会

毎月第2火曜日 14:00～（事前予約）

○ 仕事と治療の両立相談会

毎月第1・3火曜日 14:00～（事前予約）

# RECRUIT

## 当院では職員を募集しています

### 現在募集中の職種

#### 正規職員（地方公務員）

看護師、薬剤師、作業療法士、言語聴覚士、  
歯科衛生士、事務職員（経験者）



#### 【採用担当者から】

医療のプロフェッショナルとして共に高みを目指す、そんな方からの応募をお待ちしています。  
働き方改革を推進しており、また育児休業制度等の福利厚生が充実しています。  
長く安心して働ける環境が整っています。

地域に  
貢献

研修  
充実

安定

子育て  
応援



▲ 詳細はこちら

#### 会計年度任用職員（非常勤職員）

薬剤師、看護師、メディカルエイド、医師事務作業補助者



#### 【メディカルエイドとは？】

メディカルエイド（看護補助者）は、主に患者さまの生活環境を整えたり（シーツ交換など）、日常生活の支援（食事の準備、食事介助など）や、診療の環境を整える仕事（外来や検査室等への移送など）を行っています。  
医療行為は行いませんが、看護、医療チームの一員として、直接患者さまの役に立つ、とても大切な、やりがいのある仕事です。

## がんサロン「ぬくもり」イベントのご案内

**開催日** 2024年9月20日（金） 午後1時～3時

**会場** 3階大会議室

**参加費** 無料

**内容** 「ヨガでリラックスしませんか」

**定員** 15名

**申込み** 申込が必要

問合せ先へ電話

直接来院または、ホームページの

申込みフォームから申し込み

**対象者** がん患者さま・ご家族

**問合せ** がん相談支援センター

電話：0537-28-8159（直通）

※平日8時15分～16時



▲ 詳細はこちら



## 医師異動のお知らせ

### 退職（6月30日付）

総合内科	西尾 信一郎
整形外科	片山 雄二郎
整形外科	横井 寛之
眼科	野々山 宏樹
耳鼻いんこう科	疋田 由美子

ありがとうございました

### 採用（7月1日付）

眼科	たなか 田中 彩乃
消化器内科	たけうち 竹内 悠祐

よろしくお願ひします

中東遠総合医療センター

LINE  
公式アカウント  
はじめました

友達登録は  
こちらから▶▶



## 6月の 診療実績

1日あたりの患者数		
入院	392人	
外来	1,122人	
紹介率	90.8%	
逆紹介率	91.4%	
病床利用率	78.5%	
平均在院日数	9.1日	
手術件数	493件	
救命救急センター受診者数	1,402人	
救急搬送件数	544件	

病院だより「きんもくせい」は、中東遠総合医療センター、掛川・袋井両市役所及び一部の市内公共施設にて無料で配布しております。

ホームページ <https://www.chutoen-hp.shizuoka.jp/>

過去の病院だよりをホームページでご覧いただけます。 [中東遠](#) [検索](#)

スマートフォン・タブレットからアクセスする際には QR コードをご利用ください



〒436-8555  
掛川市菖蒲ヶ池1番地の1

TEL 0537-21-5555



日本医療機能評価機構  
認定第 JC2093 号